

旅費の半額
補助します

最大**3万円!**
(九州本土は最大1万円)

かごしま

県外で暮らす
学生の皆さんへ
春休みの帰省に
あわせて!

保護者と一緒に
参加できるよー!

ふるたん

ふるさと鹿児島県企業を
もっとよく知ってもらうための
「ふるさと企業探訪プロジェクト」
(通称:ふるたんプロジェクト)の
PRキャラクター



参加費無料
昼食・お土産付き
服装自由

先着順
各コース
定員**20名**
(申し込みは
2/5まで)

ツアーの
詳細はこちら



A
コース

令和8年

2月12日(木)

GMOペパボ株式会社
(鹿児島市)【IT】

日本エアコミューター株式会社
(霧島市)【運輸業】

MEC Industry株式会社
(湧水町)【総合林業】

申し込みはこちら



南国殖産株式会社
(鹿児島市)【総合商社】

坂元醸造株式会社
(霧島市)【製造業】

日本モレックス合同会社
(鹿屋市)【製造業】

B
コース

令和8年

2月19日(木)

両コース、道中・車中で郷土史研究家による
「かごしま再発見よもやま話」ミニセミナーがあります。

【主催】鹿児島県

【企画・運営】南日本新聞社(地域共創室)

企業見学 バスツアー

かごしま

未来の自分に出会う1日。 鹿児島県の企業を見に行こう！

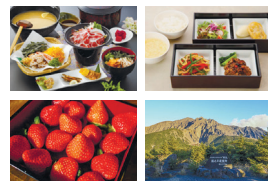
就活前のあなたも、就活中のあなたも、春休みや帰省を利用して、
鹿児島の企業を見てみませんか。新たな出会いや発見があるかも。

対 象

鹿児島県出身または鹿児島にゆかりのある（以前住んでいた、親戚が住んでいるなど）県外在住の大学生、大学院生、短大・専門学校生
※保護者の同伴も可能です

内 容

各コース、県内企業3社を訪問し、社内見学や先輩社員から話を聞くことができます。おいしい地元の昼食のほか、地元ならではの体験も。



※写真はイメージです

A

コース

定員：20名

令和8年
2月12日(木)
8:45-17:00

<集合・解散>
鹿児島中央駅



GMOペパボ株式会社

(鹿児島市)

IT



ミッション「人間のアウトプットを増やす」のもと、ホスティング、EC支援、AI、メタバースなど自己表現を支える幅広いインターネットインフラの提供を通じて、クリエイター・エコノミーの促進に取り組んでいます。



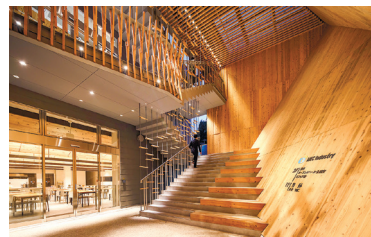
日本エアコミューター株式会社

(霧島市)

運輸業



鹿児島に本社に本社を構えるJALグループの航空会社です。鹿児島県離島の「地域の翼」として安全・安心を第一に、移動を通じた関係・つながりを創出し、地域の魅力発信と発展に貢献しています。



MEC Industry株式会社

(湧水町)

総合林業



国産木材の調達・製材、製品の製造・販売まで自社工場にて一気通貫で行う総合林業事業会社です。三菱地所グループの1社として2020年に創業し、世代や性別を問わず、多様な人材で新しい林業に挑んでいます。

かごしま再発見
よもやま話

ゲストスピーチ(ミニセミナー)



下豊留佳奈氏(郷土史家、オフィスいろは代表)

日本近世近代史研究者の原口泉氏の助手兼秘書を務め、大河ドラマ「西郷どん」の史料取材に携わる。薩摩藩出身で日本警察の父と呼ばれる川路利良が主人公の連載漫画「だんだん」の歴史監修を担当。2021~24年度南日本新聞書評委員

B

コース

定員：20名

令和8年
2月19日(木)
8:45-17:30

<集合・解散>
鹿児島中央駅



南国殖産株式会社

(鹿児島市)

総合商社



鹿児島に本社を構え、九州一円そして東京で事業を展開している総合商社です。地域に根差した事業からインフラを支える事業、再生可能エネルギー分野と多岐にわたる事業を展開しております。



坂元醸造株式会社

(霧島市)

製造業



「約200年前」から続く伝統製法を守る「くろず」メーカーです。黒酢に対する自信と誇りがあるからこそ、その魅力を多くの人に届けると同時に、新しい価値を創造するべく挑戦を続けています。



日本モレックス合同会社

(鹿屋市)

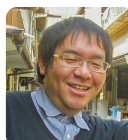
製造業



未来の変革とより豊かな生活を実現させるテクノロジーを可能にすることでつながる世界を支えます。38を超える国々に事業所を展開し、各業界での革新的技術によるイノベーションの実現に貢献します。

かごしま再発見
よもやま話

ゲストスピーチ(ミニセミナー)



東川隆太郎さん(かごしま探検の会代表理事)

鹿児島県内の歴史や地理をテーマに「まち」を歩き、地域のおもしろさを語る活動をしている。MBC「ててて」のほか、多くのテレビやラジオ、マスコミなどで活躍中！ 過去3回「プラタモリ」にも出演し、タモリさんといっしょに鹿児島を巡った

注意事項

●申し込み時に登録いただく個人情報は、本事業の円滑な運営のためにのみ使用いたします ●AコースとBコースを同時に申し込むことは出来ません。両方希望の方はそれぞれお申し込みください ●参加者へはメールにて当日のご案内を差し上げます ●事業終了後、今後の参考の

ためのアンケートに回答いただけます ●帰省費用(鹿児島までの旅費)の半額補助は、申し込みとは別に所定の手続きが必要となります。また、領収書の提出なども必要です。申し込み時に補助申請の有無をお答えください

【お問い合わせ】

南日本新聞社(地域共創室)

TEL:099-813-5022(平日10:00~17:00)

Mail:kyousou@373news.com